

社会福祉法人六高台福祉会 感動体験集

<p>事業所</p>	<p>特別養護老人ホーム松寿園アネックス</p>
<p>対象ゲスト</p>	<p>女性入居ゲスト A 様</p>
<p>感動的な場面</p>	<p>ご家族様（弟様）＊老人保健施設入居中 ゲストの体調が思わしくなく、食事摂取も困難な状況が見られていた中、お元気な際いつも「〇〇ちゃん、〇〇ちゃん」と気にされていた弟さんを、現在入居中である老人保健施設にスタッフがお迎えし、ゲストの居室にて面会された時のことです。</p> <p>ゲスト（お姉さん）は目と耳がご不自由でしたが、弟さんがお姉さんの手を「ぎゅっ」と握り名前を呼ぶと、最近では声を出される事がほとんど見られなかったご本人が、「〇〇ちゃん」と声にされ、微かながらも表情が緩み、喜ばれている様子でした。</p> <p>久しぶりの再会であるご兄弟二人の写真を、施設のカメラにて撮影。弟さんにその場でお渡ししました。</p> <p>弟様より 「施設（老健）に入っているのではなかなか面会にも来ることが出来ず心配していた。しかし施設のスタッフのお迎えのお蔭でお姉さんに会うことができ嬉しかったです。スタッフの対応に感謝しています。」</p>
<p>感動のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲスト（お姉さま）のお身体が徐々に衰弱されていく中、弟さんに会いたいという気持ちに寄り添った対応がされたこと。 ・施設に入居され、弟さん自らが面会に来られない状況の中、理念に沿った自主的な行動ができたこと。 ・弟さんに喜んで頂きたいという想いがそのまま行動に現れていたこと。

私たちの仕事（介護）、私たちの法人は、このようなことを行っている会社です。